

学園だより

Vol.91

2012.3
Nara Women's
University



大学構内の鹿(奈良女子大学メールマガジンより)

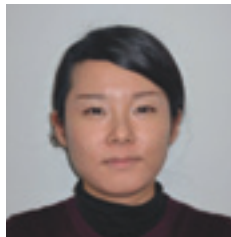
国際交流センターの取り組みについて 松永光代	1
現在・過去・未来をつなぐ 「教養」主義のすすめ 内田聖二 退職に思う 森井藤樹 記念館とともに四十五年 今井範子 伊勢の“伊”に奈良の“奈”を書きます 伊奈諭	2
寄稿 私のチャレンジ 向出英恵・渡邊杏子・宇田仁美	6
卒業生からの寄稿 私が大好きだった場所 岡田寛子 出会いを大切に 中島ちひろ なりたい自分に近づくために 金澤麻梨子	9
就職内定状況について	12
課外活動サークル紹介	15
学生生活支援	18
第18回外国人留学生による 日本語スピーチ大会及び学長主催留学生懇親会 平成23年度佐保会奨学金授与式 「廣岡奨学金」について 日本学生支援機構奨学金について 学生相談室から 学生表彰	

国際交流センターの

取り組みについて

松永 光代

国際交流センター 特任助教



MITSUYO
MATSUNAGA

国際交流センターは、二〇〇五年二月二十八日に開設されました。以来、国際的な協力・連携の推進、海外の大学との交流協定締結の促進、本学で学ぶ留学生や海外留学を希望する学生に対する相談・支援、地域社会の国際交流の推進支援などを目的に業務を行っています。

今年度から新たに始めた事業としては、週一回の英会話フリートーク、ベルリッツ・ジャパン株式会社に依頼して実施する「英語プレゼンテーション講座」「TOEIC 730点対策講座」などがあります。もともとは日本人学生の英語力向上を目的に始めたものですが、留学生の参加も見られます。アジアからの留学生が、母国語ではない英語を使って積極的に会話をすることは、日本人学生にも大き



英会話フリートークの様子

な刺激を与えているようです。

また、例年行っている語学研修についても、今年は新たな試みを行いました。

「南京大学短期中国語研修」は、従来

のプログラムである南京大学での中国語の講義、南京大学日本語学科学生との交流に加え、現地日系企業の訪問や教育施設の訪問、上海市内見学を



南京大学短期中国語研修の様子

取り入れることで、語学だけでなくビジネス・教育等幅広い分野における学習機会を提供しました。一月に実施のリンカーン大学 English Language Centre 短期英語研修（ニュージールランド）においても、英語学習に留まらず、リンカーン大学の学生との交流やクライストチャーチ地震と東日本大震災を題材としたフィールドワークを行う予定です。この二つの研修は、日本学生支援機構「平

成二十三年度留学生交流支援制度（シヨートビジット）」に採択され、研修参加学生は経済的な支援を受けられることになりました。

私が国際交流センターに着任し、早くも一年半が経過しました。当初は目の前のことを進めていくのに精いっぱいでしたが、最近「国際交流センターは繋がりを作る場だ」ということを改めて感じています。本学と海外の大学という機関同士の繋がり、本学の教員・学生と国内外の大学の教員・学生同士の個人レベルの繋がり等、その形態も様々です。私自身ごとと計算してみたところ、イベント等の時以外はセンターでパソコンと向かい合っていることが多いにも関わらず、この一年半で直接・間接含めて五百名以上の学生と繋がりを持ったことになりました。大学関係者を合わせると、さらに数は膨らみます。これらの無限の可能性をもつ繋がりを通じて、今後とも本学の国際交流に貢献できればと考えております。

「教養」主義のすすめ

内田 聖二

文学部 教授
言語文化学科

ヨーロッパ・アメリカ言語文化学コース



SEIJI
UCHIDA

私は奈良女子大学に赴任して二十七年になり、今年定年を迎えます。その間、学生諸君とは英語、英語学の授業を中心に接してきました。本学を去るにあたって、やはりその英語にかかわることを書いておきたいと思います。

よく「英会話」と言うことがあります。「英会話学校」とか「英会話をする」のように使いますが、日本語の場合、ことさら「日本語会話」と言うことがあるでしょうか。「日本語会話学校」とか「日本語会話をする」とはあまり言わないでしょう。たとえば、英会話テキストとは会話に出てくる英語の表現などを解説してあるもので、具体的に「会話」の内容を説明しているものではありません。つまり、「一般に「会話」とは前もって話題が定まっていなくて、とりとめのないやりとりであって、それが英語でおこなわれるのか日本語でおこなわれるのかといった違いなのです。ことばは会話の道具、手段であって重要なのはその中身なのです。

たとえば、ホームステイをするとホストファミリーとは日常会話のほか、「家族」「学校」「ふるさと」といった個人の身の回りのことが話題になります。そのような話題には豊富な蓄積があり、英語でも流暢とはいかずともいろいろな言い方で伝えることができるでしょう。

他方、社会に出たときのことを想像してみてください。

国内でも世界各地の国から来ている外国人と接する機会が増えています。留学や出張などで海外へ行くといういろいろなパーティに参加する機会があると思います。そのような社交の場では上のようなプライベートなことはあまり適切な話題とは言えません。話が盛り上がり、その後公私ともに親交を深めるきっかけとなるのは趣味や興味の対象が一致する場合です。自分の専門分野のほかに深く掘り下げることができるものを是非みつけてください。片言の英語でも熱意を込めて話すことができれば自然に「会話」となっているはず。

皆さんよくご存知の「culture」には、「文化」という意味のほうがよく知られています。この語はラテン語起源で、「土地を耕すこと」を意味していましたが、英語に入ってから「心を耕すこと」に発展し、「教養」「文化」などを表すようになったものです。(cultivateやagricultureも同じ語源です)植物がうまく育つようにするには土を耕してよい土壌にしなければなりません。同じように、私たちは単に散発的な知識を積み重ねるのではなく、得たものをいっ

たん頭という土の中に吸収し、その「土」のなかで新しく育てたものを自分のことばで述べることで豊かなものとするることができるのです。そういった「教養」を身につけて自分を磨くことができる時間があるのも学生時代に与えられた特権ではないでしょうか。

わかったようなことを書きましたが、だからといって、私が外国で「会話」を楽しんだわけではありません。実はその逆で、ここで述べたのは反省の弁なのです。皆さんのなかでひとりでも「なるほど」と思っていたら、この「教養」を深めるきっかけとなれば幸いです。



退職に思う

森井 藤樹

理学部 教授
情報科学科 数理情報学講座



FUJIKI
MORI

四国松山の愛媛大学から奈良女子大学に移って、早や十八年がたつ。元々は、大阪に生まれ大阪で育ち、紆余曲折を経て三十歳まで大阪で過ごした。昔、奈良の街をよく訪れていたが、受験対象でなかったせいか、赴任の話があるまで奈良女子大学が近鉄奈良駅から歩いて五分の場所にあることを知らなかった。東のお茶の水女子大学に対比される、西の奈良女子大学は伝統ある旧女高師の歴史を有し、数学者岡潔氏が長年教鞭をとった大学としてつとに有名である。日本の心と情緒を伝える氏のエッセイ集「春宵十話」を学生時代に愛読し、未だ捨てずに家の本箱の中に置いてある。また、氏をモデルとして笠智衆主演のほのぼのとした情感漂う映画「好人好日」をテレビで見ると機会もあった。これらが縁かどうか分らないが、長年にわたり奈良女子大学で教育研究に携われたことは幸運であり、名誉なことと思っている。

大きな技術革新のうねりの結果の一つとして、公私にわたる計算機環境の著しい進展をあげることができる。学生時代、フォートラン言語で書いたプログラムをカードに穿孔し、重いカードの束を計算機センターに運び、数日後にでる計算結果を首を長くして待っていたものだ。研究活動は、知的活動と力仕事との協調作業の様相を呈していた。学生時代からの願いの一つは、大学だけでなく自宅でも仕事ができる計算機環境の実現であった。実現は困難かと思っていたが、十数年ほど前に快適な計算機環境が我が家に実現でき今に至っている。低廉で高性能のパソコンとフリーソフトとインターネット環境の融合は情報収集、プログラミング、論文作成、各種娯楽等の多様な処理を容易に行うことができる。自宅では、無線・有線LANのもと、Windows、Linuxの両OSが使い、研究室での計算機環境と遜色がないような状況になりつつある。米国のARPAネットを出発点として驚異的に発展した、光と影の部分をもつインターネットの世界は社会や各個人から切り離せないほど我々の生活の中に浸透している。退職後の中高年にとっても必須ツールであり、インターネットを十分に活用し生活を活性化することが可能かもしれない。

退職に際し、とんでもない年になってしまったと、折に触れて思ってしまった自分がある。ぶらりと書店に入り本を探索するささやかな趣味のもと、定年後の生活を記したハウツーものに目がゆき、その類の本を数冊買ってしまった。過日、二十数年ぶりに再会を果たした数学者の方は、七十の齢になっても数学の勉強を続け、「退職後は余計なしがらみがなくなると数学を楽しんでいるよ」と言っていた言葉が心に残っている。インターネットと本と学問、旅とスポーツを愛し、記憶の制御を司る海馬を鍛え充実した第二の人生をおくりたいと願っている。

最後に、長きにわたりお世話いただいた本学教職員の皆さまと未来ある学生さんのご活躍とご多幸を祈り、筆をおきます。



記念館とともに四十五年

今井 範子

生活環境学部 教授
住環境学科



NORIKO
IMAI

一九六七（昭和四十二年）年、二月、受験志望の願書を求めるため、初めての道に不安をおぼえながら、奈良女子大学止門の前に到着した。眼前に広がる、本館（現・記念館）とその両脇に左右対称をなす旧校舎（建替後、現・文学部棟）の、その厳然として風格ある、荘厳な美しい風景に一瞬たじろぎ、しばらくその前で立ち留まった自分をこの前のように思い出す。十八歳のそれまでに出会ったことのなかったほどの光景に深い感動を受けた。近代日本の女性教育の拠点として、幾星霜を経ながら、その歴史の重みと厚みに圧倒されていたのだと、後に思ったことである。あれから、四十五年の歲月。全国の大学に学会等で訪問したが、いままで出会った大学の木造校舎の中で、私は、ほかにはない最も美しい校舎であると思っている。

記念館は、私の学生時代には、階下に学長室や会計課などのある大学の本館として利用されていた。

階上は現在のように講堂で、ピアノの前奏曲から静かに始まる入学式と卒業式に使われた。ときには、ダンスパーティーや映画会なども催され、学生



空と緑と本館と

1974年7月筆者撮影

主体の企画にも活用されていた。チューダー様式やゴシック系のモチーフを使った奈良では数少ない明治洋風木造建築である。この堂々とした建物を眺めると、明治政府が女性の教育に力を入れようとしたことが、今も実感として伝わってくる。それから二十一世紀の今日まで、奈良の旧市街地の中に静かに佇んできた。卒業生にとっては、大学時代を思い出すときのシンボルの建物であり、卒業生の共有感覚の核ともなっている。明治村などに移築保存しても意味はなく、この場所で保存されたからこそ、記念館は過去の記憶の中に特徴ある景色として存在する。門と守衛舎と記念館はいつもここにあり、卒業生にとって大切なものである。

この記念館の美しい風景の中で、後輩とともに、微力ながら教育研究活動を推進しえたのは、ほんとうに幸せでした。将来も伝統ある奈良女子大学の持続的発展を祈念しつつ、定年退職のごあいさついたします。

伊勢の“伊”に 奈良の“奈”を書きます

伊奈

論

総合情報処理センター 教授



SATOSHI
INA

温暖な西三河で生まれ育って地元一筋、名古屋大学を修了以来、コンピュータメーカー（東京蒲田）、分子科学研究所（岡崎市）、筑波技術短期大学（つくば市）、兵庫教育大学（加東市）と異動して本学（奈良市）が最後の職場となりました。奈良の地を踏んだのは小学六年の修学旅行以来のことでした。異動を決意させたのは、交通の便が良いこと、観光地であること、私が受験生の頃の奈良女は一期校といって旧帝大系と肩を並べるほど歴史（品格）があったこと、同級生が進学した大学であったこと、などです。当初は、鹿、東大寺大仏、興福寺五重塔、飛鳥、室生寺、長谷寺（鎌倉大仏の長谷寺の方がメジャー）くらいしか知らなかったのですが、ここで暮らしてみても、同じ地点で折り重なる幾多の時代を肌で感ずることができるようになりました。古墳時代—卑弥呼の時代（弥生時代）—飛鳥時代—奈良時代—南北朝時代—戦国時代—江戸時代へと折り重なって続く奈良の歴史や遺物にはロマンを感じざるを得ません。人名でいえば、卑弥呼、聖徳太子、役小角、藤原鎌足・藤原不比等、護良親王、筒井順慶、松永久秀、柳生宗矩

とついでに、うん、うん。

遠い過去にこの地で暮らした人々の生活に思いを馳せることが好きなのでしよう。葬られた人物への想像を掻き立てる古墳、賑わいをみせたきらびやかな都と宮殿、荘厳な仏像彫刻と寺院、栄華と残酷を併せ持つ城跡、人々が往来した旧街道（道）、人々の生活を支えた山々、・・・。

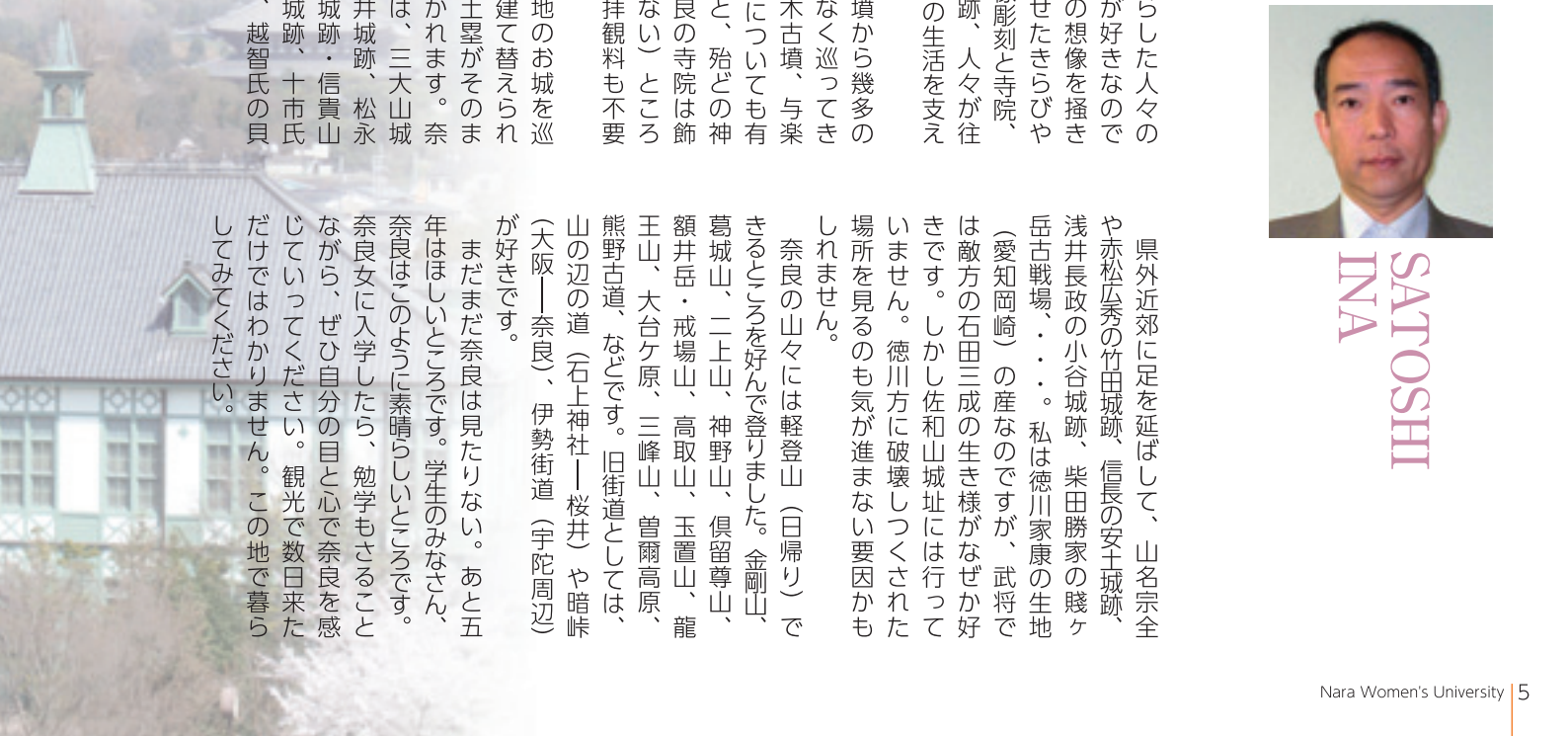
まずは古墳。有名な古墳から幾多の無名の古墳群まで数限りなく巡ってきました。黒塚古墳、藤の木古墳、与楽鐘子塚古墳、・・・。寺院についても有名な寺院はもちろんのこと、殆どの神社仏閣を訪れました。奈良の寺院は飾らない（儲けようとしてない）ところが好きです。駐車場代や拝観料も不要なところが多いです。

お城は特に好きで、各地のお城を巡って来ましたが、後世に建て替えられた城よりも当時の石垣や土塁がそのまま残っている城跡に心引かれます。奈良で記憶に残っているのは、三上山城の高取城跡、島左近の椿井城跡、松永久秀の多聞城跡・鹿背山城跡・信貴山城跡、宇陀松山（秋山）城跡、十市氏の龍王山（北・南）城跡、越智氏の貝吹山城跡、・・・。

県外近郊に足を延ばして、山名宗全や赤松広秀の竹田城跡、信長の安土城跡、浅井長政の小谷城跡、柴田勝家の賤ヶ岳古戦場、・・・。私は徳川家康の生地（愛知岡崎）の産なのですが、武將では敵方の石田三成の生き様がなぜか好きです。しかし佐和山城址には行っていません。徳川方に破壊しつくされた場所を見るのも気が進まない要因かもしれません。

奈良の山々には軽登山（日帰り）で登るところを好んで登りました。金剛山、葛城山、二上山、神野山、俱留尊山、額井岳・戒場山、高取山、玉置山、龍王山、大台ヶ原、三峰山、曾爾高原、熊野古道、などです。旧街道としては、山の辺の道（石上神社—桜井）や暗峠（大阪—奈良）、伊勢街道（宇陀周辺）が好きです。

まだまだ奈良は見たりない。あと五年はほしいところです。学生のみならず、奈良女のように素晴らしいところです。奈良女に入学したら、勉強もさることながら、ぜひ自分の目と心で奈良を感じてみてください。観光で数日来ただけではわかりません。この地で暮らしてみてください。



一歩一歩プロジェクト

HANAE MUKAIDE
MIYUKI YAMADA

向出英恵／山田 幸

文学部 人間科学科
スポーツ科学専攻 四回生

東日本大震災の後、被災地の様子をメディアを通じて、ただ呆然と見ることはできない自分たちがいました。被災された方々のために何ができるのだろうか。同じ日本に住む者として痛みを分け合い、復興に向けて少しでも近くで寄り添っていきたいと思いました。多くの人がもどかしい気持ちを抱いていたのかもしれませんが。そんなときに、身近な「縁」がこのプロジェクトを始めきっかけとなりました。私たちの指導教員の甲斐先生とお知り合いだった靴職人の川田さんから、捨てるはずの皮の端切れをいただき、自分たちでミニチュアレザーシューズ作り、義援金を集めることにしました。



ミニチュアレザーシューズの材料

作り方は川田さんから教えていただ

きました。型をとるところから始まり、糸を通す穴を開け、糸で皮を縫い合わせ、靴紐を結び、オリジナルタグをつけて、ボンドで仕上げます。一定五百円いただくことにし、作っては売り、作っては売り、全額義援金にしています。



ミニチュアレザーシューズの完成品

私たちの友人も手伝いに来てくれます。甲斐先生や高德先生の協力もいただき、小さな規模ではありますが、みんなの思いを一步一步積み重ねています。遠く関西にも被災者の方々を思う人がたくさんいるということが、被災された方々の力になってほしいと思っています。

現在、約四百個の靴をたくさんの方に買っていたできました。義援金の送

り先は顔の見える支援先がいいと思い、縁あって長野県泰阜村のグリーンウッド自然体験教育センターに決めました。そこで行われた「夏の信州子ども山賊キャンプ」に招待された被災地の子どもたち三十九名の経費として寄付しました。原子力発電所の影響で外で思いっきり遊べない被災地の子どもたちが、キャンプでは笑顔満開で思いっきり自然の中で遊んでいました。現在、当初の予想以上に、ご協力、反響をいただいております。顔の見える支援先を検討中です。

現在は四回生が中心となって活動しているので、今後は下の学年に引き継ぎ、息の長い活動にしてみたいと考えています。いろいろな縁や繋がりを大切にして、被災地にパワーを送りたいと思います。

私たちはN117研究室にいますので、ミニチュアレザーシューズに少しでも興味を持っていただいた方はぜひ、声をかけにきてください。

プログラミングコンテストに参加して

大久保 香都恵／前田 友美／渡邊 杏子

理学部 情報科学科
二回生

KAZUE OKUBO
TOMOMI MAEDA
KYOKO WATANABE

私たちは理学部情報科学科で主にプログラミングや計算機（コンピュータ）のしくみについて学んでいます。プログラミングとは、計算機が処理するプログラムを作ることです。計算機は言われたことを言われたとおりじかできませぬ。計算機に対する命令を書いていくのがプログラミングです。身近にある様々なものは、このプログラムによって動いています。例えば、計算機上でマウスを動かしているのも、キーボードから入力された文字を画面に表示するのも、携帯電話で押されたボタンに対応した動作をするのもプログラムです。

今回私たちは、学んでいくなかで、先生にACM国際大学対抗プログラミングコンテストを紹介され、大変興味をもち、自分たちの技術が他の大学生と比べてどれくらいのものなのか知りたかったので、参加することを決めました。奈良女子大学は、情報科学科の先生がこのコンテストの審査員をしていることもあり、毎年参加しています。私たちはまず、インターネット上で行われる国内予選に参加しました。

大会は一チーム三名の学生ができるだけ多くの問題をできるだけ短時間で解くことを競います。予選の開始時間になると、ウェブサイトに問題が公開されます。私たちはすべての問題に目を通し、そのなかでもできそうな一問目と二問目を同時進行で解いていくことにしました。計算機は一台しか使えないのですが、三人のチーム戦なので、一問目を考える人と、二問目のプログラムを紙に書き出してみる人に分かれて解いていきました。一問目は、与えられた正整数 n に対して、 n より大きく $2n$ 以下の素数を数えるプログラムを作るもの、二問目は、与えられた文字列の中で括弧がバランスよく対応しているかどうかを判定するプログラムを作るものでした。どちらも自分の頭で考えるのは簡単ですが、それを計算機にさせるようプログラムに書くのは難しく、問題は今まで授業で解いてきた課題と似ている部分もあり、解けそうに解けないものでした。プログラムができたなら、インターネットを通じて所定の方法で審判団に提出し、その場で正解であるかどうかの判定を受けます。

これまで授業で習った知識を使って、いろいろなパターンを試し、プログラムを実行してみたのですが、二問ともあと少しのところまで、正解にたどり着くことはできませんでした。

大会が終わり、先生に解答を聞くと、なぜそれを思いつかなかったのかと悔しい気持ちでいっぱいでした。学んできたことをきちんと押さえておけば、私たちでもできるプログラムだったかと思うと、まだまだ基本的な知識や技術が身につけていないと思いました。

二回生も後期になり、授業ではより難しいプログラムや、新しい知識を学んでいます。内容はとても難しいですが、授業や毎回出題される課題に対して、より丁寧に、意識して取り組むようになっていきます。来年のプログラミングコンテストでは、悔いの残らないよう、世界大会を目指して頑張りたいです。

Challenge

私が奈良でびんねる！

HITOMI
UDA

宇田 仁美

生活環境学部 生活文化学科
二回生

私は「奈良の食プロジェクト」という団体に所属しています。奈良の伝統食材や特産品などを、たくさんの人に知ってもらうことを目的に、学部学年を問わず五十人程で活動しています。地域のイベントやコンテストに出場したり、企業さんとコラボして商品を開発して実際に販売してもらっている物もあります。

奈良の食プロジェクトはそれぞれイベント毎にチームというものを作り参加したい人が集まって少人数で活動するのですが、私が印象に残っているのはおせちチームでの活動です。おせちチームは、ならコープさんと、実際に工場でおせちを作ってくれる石井食品さんとの共同で二〇一一年のおせち料理を開発するというものです。自分が考えたものが商品になるなんて凄いです、毎年おせちは家で母と一緒に作っていて興味があったのでおせち料理の開発に関わることになりました。私達だけの話し合いだけではどうにかなることもなく、コープさんや石井食品さんとの意見の交換が必須だったので、

ミーティングを重ね結果的に一年以上の長い時間がかかりました。一から開発に携われたことで、一つの商品を作るのに多くの人と時間、労力など色々なものが必要になるという事、いくつ

かのグループが関わり合う事の難しさを知りました。いくら良いアイデアやおいしいと思うものができて、工場の製造ラインやコストの関係で実現できないということに直面した時は当然なのかもしれませんがとても悲しかったです。しかしコープさんや石井食品さんは、こんな素人の学生の話も真剣に聞いてくださり、なんとか取り入れようとしてくれたことがすごく嬉しかったし、やりがいを感じました。最終的に出したアイデアは一人百近くになり、おせちという概念の中でいかに奈良らしく、私たちがいいおせち料理を作っていくかということが決して簡単ではなかったですが、先日実際に商品を見た時の感動はそんな苦勞を吹き飛ばす、とても大きなものでした。



奈良にこだわって考えたおせち

周りのサポートもあり今では楽しくリーダーという仕事を務めています。リーダーである私のモットーは「笑顔」です。大変なことでも、仲間と一緒にやれば楽しいと感じることができるといのは高校の部活の経験から知っていたので、私は自分を含め皆の楽しさに重点を置いてプロジェクトを率いてきました。このやり方が正しかったかは正直分かりませんが、ミーティングやイベントの準備が夜遅くまでかかった時でも、皆がそのエピソードを笑い話として話してくれていると、大変だったけど嫌だった訳じゃないのかなと感じられました。

決して良い先輩だとは言えないかもしれませんが、私が提案し定着してきた企画等もあり、少しは「奈良の食プロジェクト」のリーダーとしてやってきた意味があったのかなと思います。今後も笑顔を忘れず何事にもチャレンジしていきたいです。

また、私はそんな奈良の食プロジェクト全体の中で今年リーダーとして皆を引っ張ってきました。あまりしたことがないような役職で、本当に自分でいいのか最初はとても不安でしたが、

私が好きだった場所

岡田 寛子

文学部 言語文化学科
平成十九年卒業
株式会社サンマー出版



HIROKO
OKADA

先日、こんな夢を見た。

薄暗い部屋に、長い長い梯子があった。少し寒くてほこりっぽい部屋だ。梯子をてっぺんまで登り切ったところで、頭上に手をのばした。何かが手に触れ、それを引っ張り出そうとしたが、なかなか出てこない。一ミリくらい出てきたところで、爪をたて、もう一度力を込めて引っ張り出した。手にしていたのは『国史大系』だった。

本の縁にひっかけた爪の感触が目覚めても残っているようなリアルな夢だった。あまりに意外な場所を夢に見たせいかな、それとも寝起きでぼーっとしていたせいかな。その場所が「日亜の共同研究室」だと気づくのには数分かった。卒業してもうすぐ丸五年。私は今、東京の出版社で編集者をしている。

就職が決まったときは、「芸能人に会えるかも」というミスターハーパーな気分の上京した。けれど、すぐに働くことの厳しさを知ることになった。

叩いてもつねつても企画が出てこない日々。渾身の思いでつくった本がまったく売れず、すぐに絶版になった。忙しい生活の中で、もうずいぶん大学時代のことを思い出さなくなっていた。

その私がどうしてこんな夢を見たのだろう。この原稿を依頼されたからかもしれない。その日は一日、なんと

穏やかな気持ちだった。

私はきつと夢に見るほど研究室が好きだったのだろう。毎日通った場所。先輩や友達に会うために。あるいはただ、本のおいを嗅ぐために。

最近でも、仕事仲間や担当している著者に、大学時代のことを促されて話すことがある。「校内を鹿が歩いている」なんて言うと、大抵の人は喜んで話を聞いてくれる。でも私が本当に好きだったあの場所のことは話していない。きつと誰に話してもその魅力はわかってもらえないだろうか。

社会人になって、学生時代とは比べものにならないくらいたくさんものを得た。電話一本で駆けつけてくれる仲間。最新のファッション。行きつけの力フェ。最近では小さくてもヒットを出すことができた。けれど私の原点は、あの狭くて暗い研究室にあると感じる。仕事に夢中になると、あの頃と同じように一人きりになって、没頭できる場所を探し続けてきた。

けれど未だに、あの研究室のように落ち着く場所には出会えていない。いや待て。一度だけ似たような場所を見た気がする。東京のご真ん中で。

上京してすぐ、OGの先輩を訪ねたときのことだ。大学時代の話をするうちに、騒がしい都内のファミレスが、

あの研究室になったように感じた。

みなさんに何を伝えられるだろうとずいぶん悩んだが、書き進めるうちに、結局、奈良女子大学への五年越しのラブレターになっていることに気づく。

そこにあるのは、誰も目に留めない、ありきたりな風景かもしれない。けれど、構内の至るところにきつと、忘れられない場所ができるはずだ。そんなかけがえない学生生活を楽しんでほしい。



現在担当している著者のAKI。
4歳で知的障がいがあると診断されたが、絵の才能を開花させ、「30種類の緑色を使い分ける」と評される天才画家になった。

出会いを大切に

CHIHIRO
NAKAJIMA

中島ちひろ

大学院人間文化研究科 博士前期課程
化学専攻 平成二十年修了
株式会社島津製作所 田中最先端研究所

寒い季節がやってきました。この季節になると毎年のように、あの冬を思い出します。博士前期課程「回生の冬」、私にとって切羽詰まった冬であったのと同時に、人の温かさを改めて感じた冬でした。

当時、私は実験で思うような結果を得ることができておらず、焦るばかりの毎日でした。つまずいて、また、つまずいて・・・その繰り返しで心が折れそうになりながらも、実験を続けるしかありませんでした。そんな時、心の支えになったのは同じ研究室の間でした。気分転換に学外にご飯を食べに行ったり、屋上に深呼吸をしに行ったり。雪が積もった日には雪だるまを作ったりもしました。みんなといると追い詰められた厳しい状態の中でも自然と笑顔になっていく自分がいました。優しい言葉で励ましてくれる仲間、鋭い指摘をしてくれる仲間、そんな心が通い合った仲間がいてくれたからこそ、しんどい時期を乗り越えることができたのだと思います。今でも心から感謝



思い出の雪だるま

しています。

学生生活も終わり、私は、大阪大学蛋白質研究所の疾患プロテオミクス寄附研究部門（島津製作所）の一員として働くことになりました。大学院の時の研究テーマであったタンパク質の末端アミノ酸配列解析法の開発がこの研究所のテーマの一つであったので、ありがたいことにそれまでの研究を続けることができ、この研究室で携わった仕事は四つの論文にまとまりました。ここでの研究生生活は大学院時代の経験がとても役に立ったと感じています。

初めての職場はそれまでとは全く異なる環境で、まわりは男性ばかり。女性性は私一人でした。先生方をはじめ諸先輩からは感謝しきれないほど親切に接していただきました。気さくな方たちばかりでしたが、実験方法や結果に対する真摯な態度を日々目にして、研究への情熱をヒシヒシと感じました。一方、職場は奈良女子大学の出身研究室（中津隆教授）と共同研究をしており、頻繁に研究室の仲間たちが訪れてくれたのが嬉しかったです。彼女たちのキラキラした瞳とハツラツとした姿が、私に元気を与えてくれたのを今でも覚えています。通勤に時間がかかり、疲れることもありましたが、とても充実した時間を過ごせた職場でした。

早いもので三年が経過し、今年の四月から所属が変わりました。いま所属している研究所は、大人数で同年代の女性も多くとても賑やかです。仕事帰り

にご飯を食べに行ったり、休日には山に登ったりと、仕事以外の時間も一緒に過ごす機会が増えました。人数が多い分、考え方も様々でとても刺激的です。

これまでの生活を振り返ってみると、周りの人に恵まれていると強く感じます。これからも出会いを大切にし、たくさんの人から多くのことを学び、成長していきたいと思っています。



山頂にてジャンプ

なりたいたい自分に近づぐために

金澤 麻梨子

大学院人間文化研究科 博士前期課程
生活健康学専攻 平成二十二年修了
株式会社ワコールMARIKO
KANAZAWA

「やりたいことやるために、必要なことをする。やりたいことができるように、常に選択肢をたくさん持つ。そのために、NOとは言わない、途中で投げ出さない。」

これは、東京デイズニールゾートへの就職希望を叶えるために、自分で決めたことです。

大学入学以降、高校生の自分では考えられなかったくらい、やりたいことに挑戦してきました。スキー部、奈良ホテルでのアルバイト、英会話、国内・海外旅行、短期留学、大学院への進学、研究活動など、たくさん経験をするのができました。そして現在、株式会社ワコール人間科学研究所で、研究員として新製品開発に携わっています。

大学生活は想像以上に、自分の時間を作ることができる環境でした。そのため、遊び呆けるも、勉学に勤しむも、ひとりひとりの自由です。大学入学時、私はどうしてもデイズニールゾートを運営する㈱オリエンタルランドに入社したかったため、「そこに入るにはどうしたらいいのだろう」と考えました。結果、自分を語れる話題づくりをしようと思ひ立ち、たくさんの方に挑戦し、自身のスキルアップを目指しました。欲張りな私は、ひとつのことを磨くのではなく、たくさんの方に挑戦し

した。自分で始めたからには「できません」「無理です」とは言わず、とにかくやってみるといふスタンスで何事にも挑みました。その甲斐あって、中途半端に止めることなく、大学院修了までの六年間でスキー、ホテルサービス、英会話で資格を取得し、研究活動では学会発表経験を積み、修士課程を終えることができました。

私が挑戦してきたことは、一見関連性が薄く、何がしたいのかわからないかもしれません。しかし、全てに共通することがあります。それは、『継続した』ということです。中学高校では部活を三年間継続した経験がない私にとって、継続できたこと自体が自信につながりました。また、継続したおかげで、たくさんの方や仲間に出会い、さまざまなネットワークを築くことができました。「時は金なり。」継続した時間が育んでくれた人脈や経験はお金にも変え難いくらい私の大事な財産になっています。

現在は大学入学時に希望していた企業とは全く異なる業種・職種、製品開発業務に携わっています。希望していた企業を諦めた訳ではありません。六年間の大学生活での経験から、職業への意識が変化した結果、ワコール人間科学研究所への就職に至りました。

大学で人間工学や人体について学び、自分の興味の方向性が変わったこと、研究活動を経て営業や販売、マーケティングなど自分の意思を形にできるものづくりがしたいと思ったことが大きな要因です。

大学生活において、就職という目標は、さまざまなおことにチャレンジする動機づけになりました。目標の形は自分の経験や意識の変化によって柔軟に変わるものだと思います。しかし、動機は変わりません。どうして自分がそれを始めたのか、たまに立ち返ることで継続することできたと思います。

入社してもうすぐ一年。半年で開発品の提案を担うなど、現在の仕事では様々なことにチャレンジする機会があります。これからも「やってみよう」という動機を大切にして、自分の目標を実現させていこうと思います。



就職内定状況(中間集計)

平成23年度(2012年春)卒業・修了生にとっては、昨年に引き続き、厳しい就職環境となっています。就職活動中の人にとっては大変厳しい状況ですが、大学の教職員の支援も受け、最後まであきらめずに希望の就職先を見つけてほしいものです。

また、平成24年度(2013年春)卒業・修了予定者については、これから本格的に就職活動を行うにあたって、どのような状況であっても対応できるよう、入念に準備をして下さい。

以下は、平成23年度卒業・修了予定者の平成24年1月17日現在の就職内定状況の中間集計です。

平成23年度卒業・修了予定者の主な内定先企業等一覧

【学部】

()内は、内定者の人数を示す。

産業別内訳		就職先企業等名称		
		文学部	理学部	生活環境学部
建設業		アート・宙	万代ホーム	鹿島建設、清水建設、銭高組、北海道セキスイハイム
	食料品・飲料・たばこ・飼料			カルビー、月桂冠、ジュノエスクベール、ドンク、ブルボン、森永乳業
製造業	繊維工業		レナウン	岡本、ワコール
	印刷・同関連業			国立印刷局
	化学工業、石油・石炭製品	アルピオン、小林製薬	東興薬品工業、ナリス化粧品、ニフコ、三ツ星ベルト、和光純薬工業	MSD、花王、新田ゼラチン
	鉄鋼業、非鉄金属・金属製品	シーケー金属、丸一鋼管	オイレス工業	クリナップ
	汎用・生産用・業務用機械器具	寺崎電機産業、日新電機	大川原製作所、ダイフク、東芝	エア・ウォーター防災
	電子部品・デバイス製造業			ローム
	電気・情報通信機械器具	かがつう	三菱電機、山本電機製作所	東芝キャリア、パナソニック電工
	輸送用機械器具	マツダ	トヨタ自動車、日産自動車、本多技研工業(2)	ジェイテクト
	その他			ウッドワン、ヤマハリビングテック(2)
	電気・ガス・熱供給・水道業	中国電力		
情報通信業	アイエックスナレッジ、アイネス、ソフィア、TIS(2)、東和ハイシステム、萩ケーブルネットワーク、日立ソリューションズ、ワークスアプリケーションズ	いよぎんコンピュータサービス、エクス、NSD、NTTデータ(2)、NTTデータMSE、京セラコミュニケーションシステム、JR西日本ITソリューションズ、ティジイエル、東和コンピュータマネジメント、西日本電信電話、日本アイ・ビー・エム・サービス、三菱電機マイコン機器ソフトウェア、読売テレビ放送、ワークスアプリケーションズ	インフォテック朝日、NTTデータ、ソフトバンクグループ、TIS、DNP情報システム、トランスコスモス	

【学部】

()内は、内定者の人数を示す。

産 業 別 内 訳		就 職 先 企 業 等 名 称			
		文 学 部	理 学 部	生 活 環 境 学 部	
運 輸 業		Air Asia X、センコー、全日本空輸、 日本通運、東日本旅客鉄道		西日本旅客鉄道、 福山通運	
卸 売・小 売 業	卸 売 業	アーテック、泉屋、 ダイトエレクトロン、プリセプト	オービック、 富士ゼロックス四国	クリニコ、島田商事(2)、 ダイワラクダ工業	
	小 売 業	AOKI、今西清兵衛商店、 近江屋質舗、高島屋、 ハートフレンド、 ヒロコーポレーション	ジェオグラフィー	H.P.F R A N C E、千趣会、玉屋、 中川政七商店、ナリコマエンタープライズ、 ハニーズ、ファーストリテイリング、 フィールコーポレーション、勉強堂、 マックスバリュ東海	
金 融・保 険 業	金 融 業	愛知銀行、香川証券、紀陽銀行、 京都中央信用金庫、スギホールディングス、 南都銀行、八十二銀行	京都銀行(2)、 山陰合同銀行、 三井住友トラスト・ホールディングス	京都銀行(2)、百五銀行、 南都銀行、 三菱東京U F J 銀行	
	保 険 業		アドバンスクリエイト、かんぽ生命保険、 住友生命保険相互会社		
物 品 質 貸 業	不動産取引・賃貸・管理業		山晃住宅	共立メンテナンス	
	物 品 質 貸 業			トーカイ	
学 術 研 究、 専 門 技 術 サ ー ビ ス 業		エン・ジャパン	エシック、 若林会計事務所	日建技術コンサルティング、日積サーベイ、 B&N企画設計室、三井ホームデザイン研究所	
複 合 サ ー ビ ス 事 業		あいち三河農業協同組合、兵庫六甲農業協同組合	長野県信用農業協同組合連合会	長野県信用組合	
宿 泊 業、飲 食 サ ー ビ ス 業		天恵興業			
生 活 関 連 サ ー ビ ス 業、 娯 楽 業		エイチ・アイ・エス、キョードー関西グループ、 ベストプライダル、ライフスポーツ振興財団、わらび座			
教 育・学 習 支 援 業	学 校 教 育	公 立 教 員	石川県教育委員会(高等学校)、大阪府教育委員会(高等学校)、 京都府教育委員会(小学校)、奈良県教育委員会(高等学校)、 奈良県教育委員会(中学校)、奈良県教育委員会(小学校)	愛知県教育委員会(中学校)、愛知県教育委員会(小学校)、 奈良県教育委員会(中学校)、神戸市教育委員会(中学校)	大阪府教育委員会(高等学校)、奈良県教育委員会(栄養教諭)、 明石市教育委員会(幼稚園)、大阪市教育委員会(小学校)
		事 務 他	岐阜大学、神戸大学、常葉学園		岐阜大学、北里研究所
	そ の 他 教 育、学 習 支 援 業	陽州コーポレーション、G A B A	ウィルウェイ、文堂	ウィルウェイ	
医 療・福 祉 業	医 療 業、保 健 衛 生			蔵本ウイメンズクリニック、日本赤十字社、 奈良市総合医療検査センター	
	社 会 保 険、社 会 福 祉、介 護 事 業		四天王寺福祉事業団		
サ ー ビ ス 業		そ の 他 の サ ー ビ ス 業	生活協同組合連合会大学生協東海事業連合、 WDB	環境衛生薬品、 フルキャスト	ベネフィット・ワン
公 務 員	国 家 公 務	名古屋高等裁判所、横浜税関			
	地 方 公 務	愛媛県、大阪府、香川県、京都府、 静岡県、長野県、三重県、 尼崎市、甲州市、奈良市(2)、姫路市、 揖斐川町、小山町、和東町、 京都府教育委員会、富山県警察		奈良県(2)、新潟県、広島県、 岐阜市、堺市、諏訪市、富山市、 福山市、袋井市、 高知県警察	

平成23年度卒業・修了予定者の主な内定先企業等一覧

【大学院(博士前期課程)】

()内は、内定者の人数を示す。

産 業 別 内 訳		就 職 先 企 業 等 名 称		
		国際社会文化学 言語文化学 人間行動科学	数学 物理科学 化学 生物科学 情報科学	食物栄養学 生活健康・環境学 生活文化学 住環境学
建 設 業				住友不動産リフォーム、ベクトルジャパン
製 造 業	食 料 品 ・ 飲 料 ・ た ば こ ・ 飼 料		新日本理化	ロピア
	織 維 工 業			ソトー
	印 刷 ・ 同 関 連 業		凸版印刷	
	化 学 工 業 、 石 油 ・ 石 炭 製 品		京都薬品工業、コシブプレザービング、 住友化学、星光PMC、ダイニック、 東レ・ファインケミカル	ノエビア、 ユニチカ
	鉄鋼業、非鉄金属・金属製品		日立造船(2)	
	汎用・生産用・業務用機械器具		東芝(4)、東レ・メディカル、日立製作所	島津製作所
	電 子 部 品 ・ デ バ イ ス 製 造 業	富士通	京セラ、シャープ、 セイコーエプソン、富士通	
	電 気 ・ 情 報 通 信 機 械 器 具		星和電機、三菱電機(6)	
輸 送 用 機 械 器 具		日産自動車(4)		
電 気 ・ ガ ス ・ 熱 給 供 ・ 水 道 業				東京ガス
情 報 通 信 業		ケイエルシステム、 フコク情報システム	アドソル日進、NECシステムテクノロジー、 NTTデータ、KDDI、TIS、 日本電信電話、富士通関西中部ネットテック	コムシス
卸 小 売	卸 売 業	進和		チャーリー
	小 売 業	はるやま商事		東和薬品、ロック・フィールド
金 融 保 険 業	金 融 業			大阪市信用金庫、 三協・立山ホールディングス
物 品 賃 借 業	不 動 産 取 引 ・ 賃 貸 ・ 管 理 業			都市再生機構
学 術 研 究 、 専 門 技 術 サ ー ビ ス 業			いであ、JCLバイオアッセイ、 トヨタテクニカルディベロップメント	E&Sエンジニアリング、 日本食品分析センター
飲 食 店 ・ 宿 泊 業				日本給食サービス
教 育 ・ 学 習 支 援 業	学 校 教 育	公 立 教 員	鹿児島県教育委員会(小学校)、静岡県教育委員会(小学校)、 東京都教育委員会(高等学校)、奈良県教育委員会(中学校)	大阪府教育委員会(高等学校)、 広島県教育委員会(高等学校)
		私 立 教 員		関西医科大学、近畿大学、津田学園、 大阪薫英女学院高等学校
	事 務 他			金沢医科大学
	そ の 他 の 教 育 、 学 習 支 援 業	類設計室	ウィザス	
医 療 福 祉 業	医 療 業 、 保 健 衛 生			京都回生病院、天理よろづ相談所病院
	社 会 保 険 、 社 会 福 祉 、 介 護 事 業			トップグループ健康保険組合
公 務 員	地 方 公 務	奈良市		新潟県、兵庫県、 大分市、名古屋市、奈良市

体育系

■ソフトテニス部

①11人②月・木16:30～、土13:00～学内テニスコート③月500円④部員全員が春・秋にあるリーグ戦での昇格に向けて日々練習に取り組んでいます。練習試合等で他大学との交流もあります。イベントも盛りだくさん♡さあ、熱いハートを持ってコートへ行こう！

■剣道部

①6人②月・木・土③月1,000円④爽やかな達成感を味わいたいならココ！初心者・経験者大歓迎☆稽古の中での技術の向上はもちろん、社会で必要な作法も学べます。様々な個性&剣道経歴を持つ部員と楽しい大学生活を送りましょう♡お待ちしております！

■卓球部

①8人②水・金16時半～、土9時～③前・後期各500円④みんな真剣だからこそ、「頑張ることって面白い！」と素直に思えるステキな部活です!!ラケット一本で本当に世界が広がりますよ♪私たちと一緒に友達200人、楽しい大学生活を作りませんか？見学大歓迎!!

■硬式テニス部

①11人②毎週火水土と隔週日曜③月1,000円④テニス大好きな賑やかなクラブです！初心者どんとこいなコーチと経験者ともガンガン打ち合える先生の強力バックアップで今年は念願の近国優勝と4部昇格を実現☆学生生活を充実させたいアナタ、ぜひテニス部へ!!

■合気道部

①23人②火木17時半～第二体育館、金18時～鴻ノ池道場③月1,600円(オフの月は無し)④合気道は、体一つでできる武道です。初心者でも段をとることができます。強く凛々しい女性になりましょう！素敵な師範、コーチと共に貴女を待っています。

■なぎなた部

①7人②火・木16時半～19時、土9時半～12時③月500円④私たちはなぎなた部は皆で仲良く活動しています。部員のほとんどが大学から始めた初心者ですが、卒業までに二段を取得できます！礼儀作法も身につきます。興味のある方は是非体育館へ♪

■サッカー部

①10人②水曜16時半～土曜13時半～③月500円④ほとんどの部員が大学からサッカーを始めました。頑張り次第でぐんぐん上達できます！プレーヤー、マネージャー共に大募集！見学、体験も大歓迎です。ぜひグラウンドへお越しください。一緒になでしこ目指しましょう!!

■アイススケート部

①1人②不定期③特になし④私たちは大阪のリンクで甲南、大阪府立大学と合同で練習しています。部員ほぼ全員が初心者ですが、ジャンプもスピンも出来るようになります☆好きな音楽・好きな衣装であなたも氷上で舞ってみませんか？

■バスケットボール部

①9人②毎週月・木16時半～、土9時半～③毎年5,000円+登録料3,000円④バスケットが大好きという方、大歓迎です。時に楽しく、時に厳しく私達と一緒にバスケットをしませんか。マネージャーも大歓迎です。ぜひ一度見に来てください。

■水泳部

①11人②シーズン中(4～8月)は、平日2回以上③0円④初心者も大会上位入賞者もマネージャーもみんな仲良く楽しく泳いでいます♪奈良教育大学との合同練習のため、友達2倍、先輩2倍!!ちょっとでも興味を持った方、いつでも入部大歓迎です♡

■気球部

①25人②月1月例会ミーティング、週1お昼休みミーティング③毎月3,000円、年会費10,000円④私達は土日祝日を中心に日本全国の大会に参加し、各地でグルメ、温泉などなど楽しく活動しています♪空や気球に興味のある方、ぜひ一緒に気球しましょう!!

■バドミントン部

①10人②月・水は16時半～、土は13時～③月1,000円④私達は3部昇格を目指して練習に励んでいます。経験者・初心者を交えてバドミントンをする楽しさはもちろん、練習を乗り越えた達成感も味わえます。イベントごとのレクも魅力の一つ！

■スキー部

①3人②シーズンオフは週2回、シーズン中は白馬五竜で合宿と居候、よませスキー場で大会。③初年度無料、2回生からは年1万円④白銀の世界を滑り抜ける爽快感は、1度経験するとやみつきに!!初心者大歓迎!!私たちと一緒にスキーをしてみませんか？

■弓道部

①10人②毎週火・木曜16時半～、土曜9時半～③毎月1,000円④弓道は見た目以上に奥が深いスポーツで、礼儀作法も学べるので、身も心も鍛えることができます。初心者も丁寧に指導するので心配ありません！ぜひ、見学にいらしてください！

■競技かるた部

①17人②月・火・木曜日16時30分～③年間1,000円④競技かるたって大変そう・難しそう…というイメージがあるかもしれませんが、やってみるとその楽しさがわかります！「百聞は一見にしかず」ぜひ見学に来て一度体験してみてください！

■KGK ーキリスト者学生会ー

①2人②週1回の聖研、春季・夏季キャンプ、クリスマス会等③無料④今も昔も、世界中の多くの国の人に読まれ続けてきた聖書について学んでみませんか？クリスチャンの方、聖書に興味のある方、学年問わずどなたでもぜひ一度遊びに来てください♡

■古美術研究会

①51人②週1回昼休みミーティング、月1回遠足、年1回合宿・部誌発行③入部時1,500円④奈良・京都を中心に寺社仏閣、お祭り、年中行事を見学に行きます。堅苦しくなくゆったりとした活動です。興味のある方は気軽に参加してみてくださいね！

■茶道部

①14人②火曜昼休みミーティング、木曜お稽古、10月に秋茶会、春夏に合宿③月2,500円程度④学館2階和室にて2人の先生方に教えていただいています。初心者も多いので、少しでも興味がある方は、一緒に茶道しませんか。ぜひ、お気軽にご参加ください。

■写真部

①8人②月に1回集合、夏季撮影合宿、学祭展示など③なし④写真に興味のある方、大歓迎です!!どんなカメラでもOKです。時々撮影会をしたり、皆で撮った写真の見せ合いもします。入部すれば暗室も使えます！兼部もできるのでお気軽にどうぞ！初心者大歓迎!!

■陸上競技部

①18人②月水木③なし④ジョギングを楽しみたい人から選手として活動している人まで様々な人がいます。定期的なイベントや、マラソン・駅伝大会への参加などもあり先輩や後輩、学部問わず皆とすぐ打ち解けること間違いなし☆一緒に奈良を走り抜けませんか？

■バレーボール部

①18人②火・金17時～、土曜13時～(第一体育館)③月1,000円④春と秋にあるリーグ戦での昇格を目標に練習に励んでいます。皆とても仲が良いのも魅力です☆バレーが好きな方、経験も学年も問いません！一度見学に来てください♪マネージャーも大歓迎です!!

■ハンドボール部

①17人②毎週火、金曜日16時40分から③月500円④ほとんどの部員が大学からハンドを始めました!!日々の練習や合宿を通して共に成長しよう！絶対充実した学校生活をおくれることまちがいない☆ぜひ体育館に見学に来てください!!マネージャーも大募集♡

■舞踊部

①20人②毎週月水木16時半～19時頃③月300円④クラシックバレエを基礎にヒップホップやジャズダンスなど、様々なジャンルのダンスを踊っています。初心者大歓迎!!衣装・照明スタッフも募集中☆舞踊部で楽しい大学生活を一緒に送みましょう!!

■モダンダンス部

①13人②毎週月・金16時半～③春夏秋冬1,000円④創作ダンス、ジャズダンスを中心に様々なダンスに取り組んでいます！プロのレッスンも受けられますよ☆公演・学祭などイベントも盛り沢山！濃い学生生活にできますよ☆初心者の方も大歓迎です♪♪

■ラクロス部

①31人②月・火・木16:30～、土9:00～③毎月1,000円④ラクロスは、大学から始めるスポーツだから、スタートラインはみんな同じ！日本代表だって夢じゃない!!!他大学の友達もたくさんできます。仲の良いラクロス部を是非見に来てください☆

文化系

■E.S.S.

①24人②放課後と昼休みに週2回ずつ活動③入部時、1,500円、年間4,500円④ディスカッション、ディベート、スピーチ、ドラマを通して英語力の向上を目指しています。他大学と合同の大会を通して友達との輪も広がります。いつでも見学しに来てください！

■演劇部 劇団いちご大福

①11人②水・金16:30～③公演ごとに④初心者大歓迎!(部員の半数は未経験でした)何かやってみたい方、やりたいことはいちご大福にあるかも!?自分たちの力で舞台をつくり上げてみませんか!役者・裏方問わず部員大募集中。学館3階和室でお待ちしています!!

■華道部 「花こみち」

①12人②毎週月曜日17時～中集會室にて③お稽古代1回1,600円④池坊の先生をお迎えしてみんなで楽しく生け花をしています。初心者の方も2、3回生の方も大歓迎!兼部もできるので、興味のある方はいつでも見学や体験にいらしてください♪

■学園祭実行委員会

①22人②月曜日昼休みにミーティング、夏合宿③なし！情熱と気合いで頑張ってます！④通称コトジツは奈良女の学園祭「恋都祭」を成功させるために活動しています。運営、企画、看板作りに至るまで☆私たちと一緒に素敵な思い出をたくさん作ろう♡レッツ青春！

音楽系

■音楽部

①27人②月・水・金の17:00～19:30③月1,500円④女声合唱の部活です。コンクールや定期演奏会のほか、他大学との交流も多く合同での演奏会も行います。プロの先生の指導も受けられるので初心者でも安心です。私たちと一緒に歌いませんか？

■管弦楽団

①54人②月水金17時～21時③月2,000円④年2回の演奏会の練習を中心に行っています。音楽経験は不問で皆仲良く音楽を造っています！大人数で私たちと一緒に演奏しませんか？プロの演奏者による指導も不定期でありますよ♪気軽に見学に来てください!!

■ギターマンドリン部

①54人②月・水16:30～③月1,000円④年2回の演奏会に向けて日々楽しく練習してしています♪学年を問わず仲が良く、ほぼ全員が初心者なので気軽に始めることができます☆少しでも興味を持たれた方、ぜひ一度ギタマンへ遊びに来てください^^

■漫画研究会

①62人②火・金曜16:30～③入会金1,000円、前後期各1,000円④主な活動は年4回の部誌発行、学園祭でのイベント開催です。普段は学館「大和」で日本の誇る様々なサブカルチャーについて皆で楽しく語り合っています。興味のある方はどうぞ。

■みどり組

①7人②毎週月曜昼休みのミーティング、月1程度季節毎に活動③活動時必要に応じて徴収。少なめです。④身のまわりの自然とふれあい楽しめる企画を考え活動しています。果物狩りや農業体験、季節パーティ等々、やってみたい！と思うことを実行していきます☆

■わかたけ会

①29人②火曜日昼休みミーティング、月一回プレイ③交通費のみ④京都府八幡市の障がいをもつ子ども達と交流しています。年に二回は作業所の方とも合同で活動しており、さまざまな人と出会うことができます。ボランティアに興味のある方、企画が好きな方、ぜひ一度見学にお越しください。お待ちしております。

■教育問題研究会

①4人②週1回の例会、長期休暇(春・夏休み)中の合宿③半年500円④堅苦しいイメージを持たれがちですが、そんなことはありません！教育に関することなら、何でもOKです。昨年とは日本の愛国心教育の問題点について検討しました。気軽に来てね！

■社会科学研究会 葦の会

①6人②週1回の部会、夏合宿③半期1,000円④私たちは今社会で問題になっていることについて研究しているサークルです。去年は福島原発事故についてとりあげました。現代社会について知りたい・考えたい・語りたい人、よく知らないという人も大歓迎！

■書道部

①28人②毎週月曜学館3階和室③前・後期各5,000円④学祭での書展を中心に、夏合宿、学外イベントもあります。素敵な先生のもと、学年関係なく皆楽しく活動しています。書道ゆかりの地、奈良で新しい世界を見つけてみませんか？兼部・初心者の方も大歓迎です！

■天文部

①31人②火曜昼休みのミーティング③年1,000円④毎週火曜のミーティングの他、不定期で観測会を行ったり、夏休みに合宿、学祭でプラネタリウムをします。他大学との交流もあります。星に興味がある方、ぜひ来てみてください！

■点訳部

①12人②週1③なし④普段の部活では、のんびりと点字の練習をしています。その他の活動としては、学外の福祉イベントへの参加、学祭での部誌発行、夏の静岡合宿といった所です。兼部もOK、自分のペースで参加できる部活です。ぜひ一度遊びに来てください。

■美術部

①16人②水曜昼休みにミーティング③年1,000円程度④個人制作を中心に、自由参加で他大学との交流もあります。ゆるく活動しています。人と交流しつつ表現することを追い求めたい方も、初心者も気軽に入ってますので、よければ私たちと美術しましょう。

■文芸部

①21人②月2回集合・毎月の部誌発行③なし④読むこと、書くことが好きな方大歓迎。あなたの紡ぐ言葉、本の形で残しませんか？活動は基本的に自由参加で兼部・途中入部も大丈夫。経験不問、わきあいあいとした部活です。お気軽にお越しください！

第18回外国人留学生による日本語スピーチ大会 及び学長主催留学生懇親会

平成23年11月17日(木)午後4時30分から、大学会館2階大集会室にて「外国人留学生による日本語スピーチ大会」が開催され、中国・台湾・韓国・ドイツの4か国から10名の留学生が出場しました。一人一人の個性豊かなスピーチは、日頃の日本語学習の成果が見られ、聴衆を感動させていました。今年、台湾からの留学生 陳秋容さんが優秀賞に選ばれ、



12月8日(木)に行われた奈良地域留学生交流推進会議主催のスピーチ大会で、本学代表として好演し、準優秀賞を獲得しました。

スピーチ大会終了後、恒例の学長主催留学生懇親会を生協食堂で行い、日頃お世話になっている支援団体の関係者とともに、にぎやかに懇談を行いました。多くの日本人学生や教職員が参加し、留学生が特技を披露してくれるなどたいへん盛会となりました。



日本語スピーチ大会出場者名と演題

- 安 姍姍 (中国) 『大切なことはすべて袋が教えてくれた』
- ホ ジョンユン (韓国) 『自動販売機の天国ニッポン』
- 頼 佳毓 (台湾) 『両親と私』
- クーン ジェニファー コーネリア (ドイツ) 『私の好きな日本』
- 王 慧 (中国) 『夢』
- 陳 秋容 (台湾) 『日本の敬語文化について』
- 鍾 金燕 (中国) 『愛、続けよう』
- 李 妍 (中国) 『方言を習うべきか?』
- 楊 敏芝 (中国) 『日本の「茶」と「コーヒー」文化』
- 白 一然 (中国) 『「いただきます」を心から感じよう』

平成23年度佐保会奨学金授与式

去る12月7日(水)、平成23年度佐保会奨学金授与式が佐保会館の2階生駒ホールに於いて挙行され、今年度は17名に対して奨学金が授与されました。

佐保会奨学金は、本学卒業生で組織された社団法人佐保会が、昭和34年に本学創立50周年記念事業の一環として募金された基金により、学業・人物ともに優秀であり、研究意欲が旺盛な者として大学が推薦し、佐保会が採用した者に給付されるものです。

また、本学卒業生 溝口泰子氏のご遺志により「東南アジア留学生の勉学を助成する目的」により佐保会に寄付された奨学金により、今年度は東南アジア留学生奨学生枠として1名が選出・授与されました。

<今回奨学金が授与された17名>

学部	文学部	理学部	生活環境学部
	山根 舞	竹原 千賀	青木 佳央理
	福田 彩華	宮嶋 彩	佐々木 美緒
	徐 丽丽	中川 香奈美	松崎 良子

大学院	博士前期課程	博士後期課程
	中川 依李	山口 真希
	根岸 玲奈	池野 なつ美
	尾崎 志穂	
	八木 夏那	
	西谷 茉莉	
	小松 恭子	



<東南アジア留学生奨学生枠として授与された1名>

大学院	博士後期課程
	ジュターズスイニー・タンヤパニークル

軽音楽部

①47人②火曜昼休みミーティング③前後期各3,000円④みんなで楽しくライブしています♪他大学との交流も多く、友達がたくさん増えます☆初心者大歓迎！興味があるあなた！一緒に音楽に溢れた大学生活を送ってみませんか？充実すること間違いなし！

Jazzy Club

①29人②火・木・土曜日にサークル棟で練習(強制ではありません)③入部費1,000円と年間4,000円④ジャズのスタンダードやスカなど色々な曲をやっています。初心者大歓迎！みんなで仲良くジャズを楽しみましょう♪

吹奏楽部

①14人②火18時～、夏休み演奏旅行③月500円④小人数ですが楽しく活動中♪吹奏楽が好きであれば誰でも大歓迎！またゆるさが特徴なので「楽器は吹きたいけど厳しいのはちょっと…」という方はぜひ奈良女プラスへ！パーカッション募集中!!

箏曲部「飛鳥会」

①18人②木or金お稽古、年2回演奏会③部員750円+お稽古代1,500円(月々)④先生のご指導のもと、伝統的な古曲から現代邦楽まで、さまざまな曲を練習しています。未経験者大歓迎！大学から始めた部員も多いです。一緒にお箏の魅力を感じてみませんか？

能楽部 観世会

①13人②火・木③月2,000円④伝統芸能の能楽を実践しているサークルで、プロの能楽師のご指導のもと、謡や舞などを練習しています。アットホームな雰囲気の中、皆で楽しみながら頑張っています。大学で新しいことを始めてみませんか？見学お待ちしています！

piano-forte

①50人②月2回昼休みにミーティング・恋都祭でのピアノカフェ・定期演奏会③前後期それぞれ3,000円④冷暖房完備の練習室があり、自由にピアノを弾くことができます。和気あいあいと楽しいサークルです♪

学生表彰



学生表彰制度による表彰式が、2月9日(木)に行われました。

(個人)

- 神戸 舞 (理学部2回生)
 第49回近畿地区国立大学体育大会 体操競技の部 女子平均台 3位
 第49回近畿地区国立大学体育大会 体操競技の部 女子段違い平行棒 3位
- 江口 由記 (理学部3回生 音楽部)
 第66回関西合唱コンクール 大学部門Aグループ 学生指揮者賞
- 齋藤 和紀子 (理学部3回生 合気道部)
 第42回全日本学生合気道競技大会 演武競技 女子対徒手の部 優勝
 第31回関西学生合気道競技大会 演武競技 女子対徒手の部 優勝
- 下川 礼奈 (理学部3回生 合気道部)
 第42回全日本学生合気道競技大会 演武競技 女子対徒手の部 優勝
- 瀬越 くるみ (理学部2回生 合気道部)
 第42回全日本学生合気道競技大会 演武競技 女子対武器の部 3位
- 清野 朋美 (理学部4回生 合気道部)
 第42回全日本学生合気道競技大会 演武競技 女子対武器の部 3位
 第7回学生演武大会 女子有段の部 優勝
- 三木 望 (生活環境学部4回生 合気道部)
 第31回関西学生合気道競技大会 演武競技 女子対徒手の部 優勝
- 奥井 彩 (文学部4回生 合気道部)
 第7回学生演武大会 女子有段の部 優勝
- 世古口 歩華 (人間文化研究科 博士前期課程1回生 合気道部)
 第7回学生演武大会 女子有段の部 3位
- 西尾 紗織 (人間文化研究科 博士前期課程1回生 合気道部)
 第7回学生演武大会 女子有段の部 3位

(団体)

- 卓球部
 第49回近畿地区国立大学体育大会 卓球女子団体の部 準優勝
- 硬式テニス部
 第49回近畿地区国立大学体育大会 硬式テニス女子の部 優勝
- 音楽部
 第66回関西合唱コンクール 大学部門Aグループ 金賞

廣岡奨学金について

廣岡奨学金は、本学卒業生 故 廣岡タマエ様(奈良女子高等師範学校理科を昭和4年に卒業)のご遺志による寄付金を基金とし、学業・人物ともに優秀な学部学生で、両親のいない又は母子家庭・父子家庭など、学資負担者に特別な事情があり、経済的に修学が困難な者に奨学金を給付し、将来有望な人材を育成することを目的として設けられたもので、現在9名の学生が受給しています。

この奨学金の募集は、学部2回生以上を対象として、4月に行います。具体的な申し込み手続は掲示によりお知らせします。

日本学生支援機構奨学金について

日本学生支援機構の奨学金には、

無利子の第一種奨学金と有利子の第二種奨学金があります。

4月に新年度の奨学生(定期採用)募集を行っています。また、家計急変による緊急及び応急採用の制度もあります。

これらの奨学生募集や奨学生として在学中に必要な手続きについては、掲示(図書館東側掲示板)によりお知らせします。自分にとって不利益にならないよう、こまめに掲示を確認し、募集期間や提出期限等を見逃さないよう、十分注意してください。

学 部	【貸与月額】	
	自宅通学	自宅外通学
第一種奨学金	45,000円	51,000円
第二種奨学金	30,000円・50,000円・80,000円・100,000円・120,000円から選択できます。	
第一種奨学金	30,000円・50,000円・80,000円・100,000円・120,000円から自宅・自宅外にかかわらず選択できます。	
第二種奨学金	50,000円・80,000円・100,000円・130,000円・150,000円から選択できます。	

※大学院において、日本学生支援機構第一種奨学金の貸与を受けた学生を対象として、在学中に特に優れた業績をあげた者として認定された場合に貸与期間終了時に奨学金の全部または一部の返還が免除される制度があります。

学生相談室から

●学生相談室を、一度訪ねてみませんか。

学業や進路の不安、日常生活で困ったこと、対人関係など、さまざまな心配事について一緒に考えましょう。話を聞いてもらうだけでも、落ち着くこともあります。相談室はあなたの話にじっくり耳を傾けます。そのことで解決の糸口が見つかるかもしれません。内容に応じて適切な人や機関を紹介することもできます。

●開室日及び開室時間

月曜日～金曜日 午前10時～午後5時
 夏季休業期間中は原則として月曜と木曜のみ開室
 8月第3週と第4週、年末年始、入学試験日(前期・後期)は閉室します。
 上記以外で閉室する場合は、ホームページ又は相談室前にその旨を掲示することにより、お知らせします。

学生相談室の場所は大会会館3階です。
 TEL.0742-20-3925 Eメール soudan@cc.nara-wu.ac.jp
 HP <http://www.nara-wu.ac.jp/soudan/>

●スタッフ

■相談受付

金 文子 (月曜日・水曜日・金曜日)
 岩井 涼子 (火曜日・木曜日)

■カウンセラー

皆藤 靖子 (臨床心理士)
 竹村 百代 (臨床心理士)

■相談員

千本 英史 (教員)
 渡邊 利雄 (教員)
 松田 覚 (教員)